



## 十二支の由来

ある時、神様が動物たちを集めて「お正月の朝早く来たものから12番目の者をその年の干支にする」と言いました。猫はうっかりしていたのでネズミに尋ねました。ネズミはわざと約束の次の日を教えました。ネズミが牛のところに行くと牛は、「歩くのがゆっくりだから、早く出かけるよ」と言うのでネズミはすかさず牛の背中に乗りました。

朝になり、神様の門の前まで来るとネズミは牛の背中から飛び降りて、「私が一番！」と名乗りました。そして、牛が二番です。次々にトラ、ウサギ、タツ、ヘビ、ウマ、ヒツジ、サル、トリ、イヌ、イノシシと干支をつけてもらいました。

次の日に行った猫は、誰もいないのであわてて門番に尋ねると「顔を洗って出直して来い」といわれました。猫が良く顔を洗うしぐさをするようになり、ネズミを追いかけるのはこのときからだそうです。



## 小正月～こしょうがつ～

元日から7日までを「大正月～おおしょうがつ～」と呼ぶのに対し、15日を中心にした数日間を「小正月」と呼ばれます。これは大昔、日本で満月から満月までを1か月と考え、15日を月の初めとしていたことから言われていました。今でもこの時期はいろいろな行事が行われています。

東雲地区でも、13日(月)にとんど焼きが東雲本町公園で行われます。

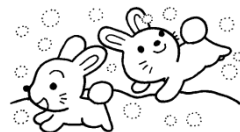
### とんど焼き(どんど焼き)

正月飾りや書き初めを集めて焼く行事です。煙によって、氏神様が天に帰っていくといわれ、このとき焼いた餅などを食べると健康になるなどの言い伝えがあります。



消さないで  
あなたの心の  
注意の火

広島市南消防署  
警防課救助係



平成26年

# 1月の園だより



みみよう保育園

## 子育て応援コラム

### とんとん使おう 花マル言葉

自分が言われたら嬉しいのに、我が子にはなかなか言えない…。でもこれが言えたら子育てはぐんと楽に! ぜひたくさん使ってみてください。

#### ◎「いい子ね」

いつも言っていたら、慣れすぎる?と思われるかもしれませんが、発想を変えて、普段の姿が「いい子」悪い事をした時だけ、「悪い子」と考えてみてはいかがでしょうか。

いい子=それでいいってこと

#### ◎「すごい」

子どもは「すごい」が大好き! 会話や気持ちに元気を出す効果があります。ぜひオーバーアクションで。

#### ◎「ありがとう」

子どもにとって親から言われて一番嬉しいのがこの言葉。でも、言い方にコツがあります。

しっかり目を見てゆっくりと

「ありがとう」がちゃんとと言える子どもにもなりますよ。

#### ◎「大好き」

「だいすき～」と言いながら、愛情を込めて抱きしめる、「だいすき～」は子育てパパママの栄養ドリンクでもあります!



## 思いやりの心を育てる

あけましておめでとうございます。

今日からまた、にぎやかな子ども声が園に戻ってきました。お休みの間は、いかがお過ごしでしたでしょうか。広島はお天気の良い日が続き、また寒い日が続いてくるのか疑わしくなるほどでしたが、寒さはこれからが本番です。子どもたちの体調に気をつけながら、冬を乗り切っていきたいと思えます。

朝、二歳児クラスのきりん組に行くと、ある子が「これからこうえんにいくんよ、せんせいなにしてるの?せんせいもいく?いっしょにいこうよ」とけっこう長文で誘ってくれました。もうすでに自分で帽子をかぶり、ジャンパーも羽織ってすっかり身支度を自分で済ませています。公園に出ると、たくさんの落ち葉の上にお友だちと座って、ごっこ遊びを楽しんでいました。少し長かったお休み明けではありましたが、お友だちや保育士と遊ぶことを楽しみにしていた様子もうかがえ、嬉しく思いました。また、四月の頃と比べて、自分のこともずいぶんスムーズにできるようになったものだなあと感心すると同時に、相手のことにも目を向け、誘いの言葉を言えるようになってきているのにはちょっぴり感激もしました。

このように相手のことを考えたり、人と一緒に遊ぶことが楽しいことが分かってくると、自分を人に合わせようとしていたり、相手の気持ちを汲むとといった、相手目線の、思いやりの心が育っていきます。そして、当園の保育方針の一つでもある“思いいやりのある子”に育つために、大切にしていきたいことは、まず、一人ひとりの子どもにたくさんの愛情を注ぎ、個性を伸ばしていくことです。

子どもには、一人ひとり違った性格があり、その良いところを見つけて、認めていながら伸ばしていくことで、ますますその子らしさが輝いていくと思っています。自分をしっかり認めてもらった子どもは、自信をもって自己を発揮し、さらに周りの人びとと関わろうとします。もちろんその過程では、たくさんのけんかや、イヤイヤといった激しい自己主張も起こりますが、その度に丁寧に受け止め、気持ちを言葉にして返していくことも必要だと思えます。

これからも、一人ひとりが自分らしさをもって輝き、相手の立場に立って思いやりのある子どもに育ってくれるよう、小さい規模の園ならではの良さを生かし、みんなの職員で、一人ひとりを大切に保育してまいりたいと思えます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

園長代理兼主任



## 保育相談日

1月29日(水)は、平成26年度の新規、並びに更新の保育申請を行う日です。書類を揃えて、都合のよい時間に南区役所児童福祉課の方の面接を受けてください。

場 所 第二みみよう保育園  
5階ホール

時 間 9:30~16:00

\*昼食時も受け付けています。